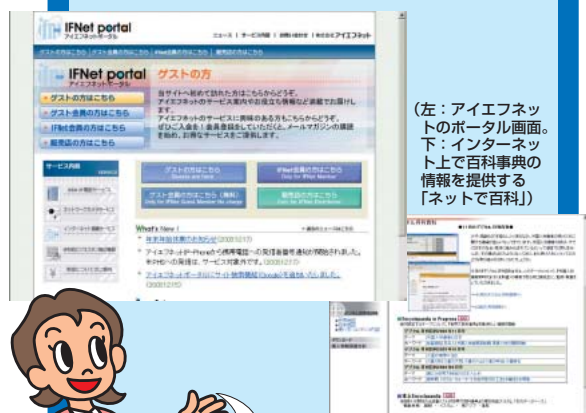




目指せコスト削減 ネットワークをリフレッシュ

仕事に役立つ「アイエフネット」のポータルサービス



(左:アイエフネットのポータル画面。下:インターネット上で百科事典の情報を提供する「ネットで百科」)



アイエフネットのポータル画面で必要な情報をカンタンに検索できます

IP電話を導入すれば、冒頭に書いたように、同じサービスに加えている相手と無料で通話できるようになるが、「TELEMORE-IP」は、インターネット電話「IWATSU-NET」という無料通話サービスも利用できる。これは、「TELEMORE-IP」を導入した企業同士の通話を無料にするもので、ブロードバンド回線で

検証をいち早く完了した中小事業所向けのビジネスフォン「TELEMORE-IP」(テレモア・アイピー)を新発売した。同製品は、本体システム(主装置)に内蔵したIP電話対応機能で、KDDI「KDDI-IPフォン」、フュージョン・コミュニケーションズ「FUSION IPPhone」、そして岩通が出資するインターネット接続事業者(ISP)アイエフネット「アイエフネットIPPhone」に対応させた。各社のIP電話サービスは通話料金だけみるとほとんど同じだが、セットで提供されるインターネッ

ト接続サービスの内容や使えるブロードバンド回線などが違うので、導入企業ごとに最適なサービスを選べるし、今後のIP電話会社同士の競争によって、「今使っているサービスより他社のほうがよくなった」という時でも、電話システムを買い替えずにIP電話会社を変更できるのだ。また、インターネット接続に必要なルーター機能も本体に内蔵が可能なので、オフィス内の電話やLAN(パソコン)の接続機器のレイアウトもスッキリさせられる。IP電話を導入すれば、冒頭に書いたように、同じサービスに加

入している相手と無料で通話できるようになるが、「TELEMORE-IP」は、インターネット電話「IWATSU-NET」という無料通話サービスも利用できる。これは、「TELEMORE-IP」を導入した企業同士の通話を無料にするもので、ブロードバンド回線で

中小企業に役立つ情報提供も

さて、せっかくIP電話サービスを導入するのなら、インターネットの利用方法にも目を向けてみよう。インターネット上には、仕事に役立つ情報もたくさんあるが、あまりに多過ぎて、欲しい情報になかなかたどり着けないということも少なくない。こんな時に、必要な情報を必要なだけに集められるサービスがあれば便利だ。

お問い合わせ先
岩崎通信機株式会社
通信営業本部
TEL: 03-5370-5505
URL: <http://www.iwatsu.co.jp>

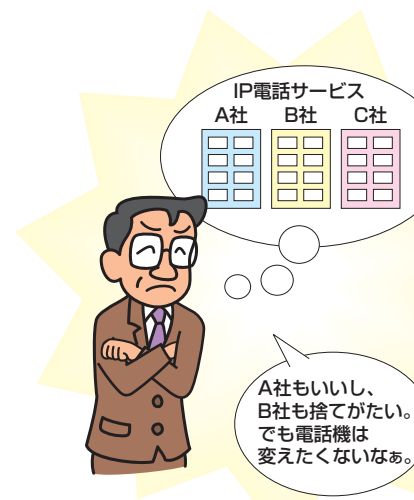
株式会社アイエフネット
TEL: 03-5308-3511
URL: <http://www.if-n.co.jp>

また、映像データのやり取りも簡単にできる「ネットワークカメラサービス」も提供している。オフィスや店舗の状況を遠隔地のパソコンや携帯電話で確認したり、夜間の防犯対策に活用したりと、使い方はいろいろ考えられる。今後はグループウェアをはじめとした社内業務向けのサービスも提供を予定しているという。

情報へのアクセス窓口となるWebサイトを留意している。利用者は、業務で使う情報ジャンルを個々に登録することで、本当に必要な情報だけを簡単に検索できる。



▲岩通の中小事業所向けビジネスフォン「TELEMORE-IP」



IP電話サービス
A社 B社 C社

A社もいいし、B社も捨てがたい。でも電話機は変えたくないなあ。

電話システムをリフレッシュする際には、「通信費をどのくらい削減できるか」が重要な検討項目となる。そういう点で、IP電話サービスへの対応は、機器を選定するうえで見逃せない機能といえる。ADSLや光ファイバーなどインターネット接続用のブロードバンド回線を使って提供されるIP電話サービスは、①同じサービスの利用者同士なら通話は無料、②一般電話や携帯電話との通話も格安料金——という2つの効果で、通信費削減を実現できる。また、IP電話利用者に付与される「050」の番号に一般電話からも

メーカー側は、複数のIP電話サービスに対応させようと努力しているが、機器の接続検証・動作確認を一社ごとに行わなければならない手間がかかっている。

岩崎通信機(岩通)では、こうした複数のIP電話会社との接続

「TELEMORE-IP」で通信費削減!



電話番号を変えずに
無料通話

目指せコスト削減
ネットワークをリフレッシュ
(電話編)

IP電話は「選べる」ほうがいい